

ふしの本

No. 50

2026. 9

広げよう福祉の輪 つなげよう地域の輪

地域でつながる子どもたち

こおざと廻りおどり

紡ぐ未来地域こども食堂

CONTENTS

- P 1 令和7年度事業報告・決算報告
- P 2 介護予防サポーターフォローアップ研修／ひきこもり講演会／成年後見制度講演会／
理事、評議員の改選
- P 3 祝百寿／デイサービスと地域との交流
- P 4 ボランティア募集／実習生受入報告
- P 5 お宝発見「清水まちづくり協議会」
- P 6 義援金のお願い／地域福祉推進公募配分金事業／善意銀行だより
- P 7 社協会員会費



令和7年度事業報告・決算報告



令和7年度の事業ならびに決算が6月の理事会・評議員会で承認されました

令和7年度事業報告(要旨)

※ 総…総務課 地…地域福祉課 在…在宅福祉サービス課

1. 地域共生社会の実現に向け、多様な実践を図ります。

- 総 社協だよりやホームページ等広報の活用により、地域での福祉活動の推進や啓発活動に取り組みました。また、市内の社会福祉法人で協働し、コミュニティカフェや相談窓口の設置に取り組みました。
- 地 第4次地域福祉活動計画ダイジェスト版の全戸配布、報告会を開催し、住民主体の地域福祉活動について周知・啓発に取り組みました。また、計画に沿った活動の推進に向け、地区別に推進委員会を設け、ミマモール活動のチラシの作成、情報共有を図りました。
- 在 各デイサービスセンターで地域の皆さんとの交流、各ボランティアの受け入れを通して、地域に寄り添った施設づくりに取り組みました。

2. 福祉を支える人材(福祉人材)の確保・育成・定着を図ります。

- 総 福祉関係者が一堂に集い社会福祉大会を開催し、活動者の表彰、講演会を通じて、社会福祉活動の推進に取り組みました。
- 地 学生や地域住民、専門職の協力により、生活支援やイベント補助等のボランティアコーディネートに取り組みました。また、成年後見講演会、介護予防サポーターや認知症サポーターの養成に取り組みました。
- 在 業務効率化の推進や職場環境の改善に向け、定期的に情報共有に努めました。

3. 福祉サービスの質と向上を図ります。

- 総 安全衛生委員会の定期開催により職場環境改善に努め、業務の効率化やサービス向上を図りました。また、事務作業の効率化のため給与明細等の電子化を進めました。
- 地 第4次地域福祉活動計画の推進や個別の相談事例、実習生の受け入れを通して内部連携の強化や職員のスキルアップを図りました。また、相談事業や権利擁護支援等の個別支援において、関係機関等と連携し、当事者に寄り添った支援に取り組みました。
- 在 全体会議を通して、各事業所の課題解決に向けた協議に併せ、ヒヤリハットや苦情等も共有し、レベルアップに努めました。また、各事業所においても年間研修計画に沿った研修を行うことで資質やサービス向上につなげました。

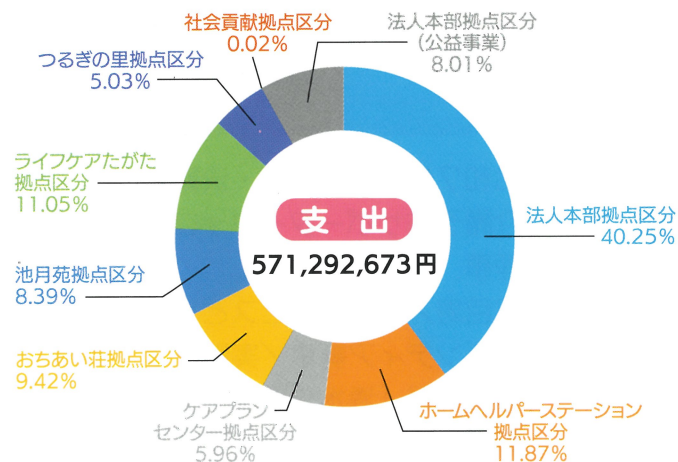
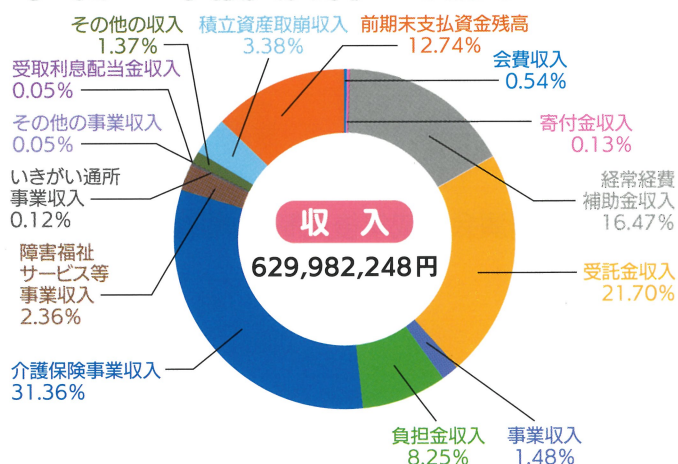
4. 福祉の組織強化・基盤強化を図ります。

- 総 理事会・評議員会等各種会議を開催し、安定した組織体制、運営に向け協議を重ねました。
- 地 第4次地域福祉活動計画の啓発、地域活動への参加、個別事例支援を通して、関係機関との連携・協働に取り組みました。また、地域活動への助成を通して、社協会員会費や共同募金運動への理解に努めました。
- 在 収支改善に向けて継続的に取り組むとともに、次期指定管理施設の受任に向け、今後の見通しについて検討を重ねました。

5. 災害発生時の迅速な支援ができるよう、平時から体制整備を図ります。

- 総 防災士の資格取得等の参加により職員の防災に関する知識・対応力の向上を図り、災害に強く迅速に動ける職員の育成に取り組みました。
- 地 災害ボランティアセンター設置運営の活動支援協定を2団体と締結し、災害時の対応や協力体制、平時からの連携を図りました。また、研修や視察等で地域支え合いセンターの理解と学習を深め、美馬市地域支え合いセンター開設・運営マニュアルの骨子を作成することができました。
- 在 利用者、支援ハウス入居者参加の避難訓練等の実施、県総合防災訓練への参加等を通して、災害発生時に備え平時からの体制整備を図りました。

令和7年度 決算の概要



各種報告

介護予防サポーターフォローアップ研修

令和8年7月17日(金) 穴吹農村環境改善センター



今年も昨年に引き続き、健康運動指導士の長谷部裕之先生を講師にお迎えし、「いきいきからだ 元気！ Part 2」と題し、ご指導いただきました。音楽に合わせて楽しく体を動かしながら、介護予防に効果的な運動や、地域で活動する際に役立つ知識・実技を学ぶことができました。



介護予防サポーターの皆さんは、いきいき百歳体操や地域の通いの場などで、介護予防の普及や健康づくりを支える大切な存在です。

美馬市社協では、介護予防サポーターの養成やフォローアップ研修を通じて、地域活動を継続できるよう支援するとともに、地域の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で元気に暮らせるまちづくりを進めています。

ひきこもり講演会 令和8年8月6日(木) ミライズ市民ホール

年齢を問わず長期化・多様化している「ひきこもり」について、正しく理解を深める研修会を開催しました。

当事者は、社会との関わりを拒んでいるように見えても、内面では強い焦りや苦しみが渦巻いていることや、家族だけで問題を抱え込まず、適切な相談機関や地域社会へとつなぐことの重要性について学ぶ研修会となりました。

参加者からは、「体系的に学べて大変参考になった」「どう対応すればよいか悩んでいたのに、ヒントをもらった」「ネットワークの大切さも参考になった」等の意見が聞かれました。

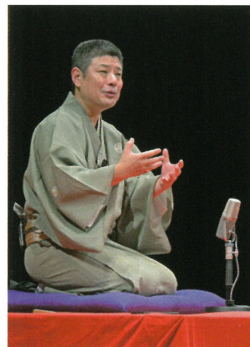


成年後見制度講演会 令和8年9月10日(木) ミライズ市民ホール

落語家の柳家小志ん様を講師にお迎えし、「落語家とゆるっと学ぶ成年後見制度」と題した講演会を開催しました。

成年後見制度は認知症などにより、判断することが難しくなった方の権利や財産を守り、安心して生活ができるよう支援する制度です。講演では成年後見制度の仕組みや、成年後見人が本人に代わって行う手続き、財産管理や生活に関する支援などについて説明いただきました。

難しく感じやすい制度ですが、落語家ならではの親しみやすい語り口で、楽しみながら成年後見制度への理解を深めることができました。今回の講演を通じて、将来の生活や家族の安心を考えるきっかけとなりました。



理事、評議員の改選

理事評議員の一部の退任により、次の皆様が選任されました。

	選 出 区 分	氏 名	任 期
理 事	民 生 委 員 児 童 委 員 関 係	黒 岩 誠 治	令和7年12月24日から令和9年6月の 定時評議員会終結時まで
		小 笠 健 二	
評 議 員	ボ ラ ン テ ィ ア 関 係	田 中 久 也	令和7年12月1日から令和11年6月の 定時評議員会終結時まで
		藤 田 英 雄	
		吉 本 宏 紀	
	社 会 福 祉 行 政 機 関	平 畠 真 弓	令和8年6月19日から令和11年6月の 定時評議員会終結時まで
	保 健 ・ 医 療 関 係	岩 見 好 敏	
	住 民 組 織 代 表 者	井 口 明 典	
	福 祉 施 設 関 係		



三宅 ナツコ 様

生年月日／大正15年8月15日

美馬市社協ケアプランセンターをご利用いただいている三宅ナツコ様が、百寿を迎えられました。天気の良い日には車椅子で近所を散歩するなど、家族みんなに支えられて在宅生活を送られています。これからもお元気で過ごしてください。百寿おめでとうございます。



デイサービスと地域との交流

おちあい荘

介護美容体験会

令和8年6月17日、介護美容セラピスト幸花（コハナ）さんの介護美容体験があり5名の利用者さんが、ハンドケア・ネイルケア・ネイルカラーを体験されました。

体験された方はセラピストとの会話を楽しみながら、楽しい時間を過ごされていました。

美容体験後は、表情が明るくなり、笑顔になっておられました。



池月苑

「和の会」による歌や踊り

令和8年6月9日、「和の会」のメンバー10名が来訪し、歌や踊りを披露してくれました。

メンバーの熟練の歌唱と一緒に口ずさみ、優雅な踊りに酔いしれていました。あいだでユーモアを交えてくれると大笑いされていました。最後に阿波踊りが披露されると、楽しい踊りに引き込まれ、踊りの輪に参加される利用者さんもいました。演目が終わると「また来てください」とお願いの声も出ていました。

利用者の皆さんはとても楽しいひとときを過ごし、心のリフレッシュにつながる機会となりました。



ライフケアたがた

「23の会」の訪問

令和8年4月21日にボランティアグループ「23の会（ふみのかい）」の皆さんが来訪されました。

南京玉すだれ・太極拳・マジックショーを披露していたとき、利用者の皆さんは笑顔と拍手で楽しまれ、大いに盛り上がる楽しいひとときとなりました。心温まる交流をありがとうございました。



つるぎの里

木屋平小学校との交流会

令和8年6月26日に、木屋平小学校の児童5名と教員2名が、来訪されました。

はじめに自己紹介をし、利用者さんが普段している体操と一緒にいったあと、牛乳パックを活用したボール転がしゲームを行いました。ゲーム中では児童が点数を計算したりボールを運んだり順番を呼んでくれたりと、よく動いてくれました。

集合写真を撮ったあと握手でお別れし、交流会は終了しました。短い時間でしたが大変有意義な時間となり、利用者の皆さんも笑顔で楽しく過ごされました。



ボランティアを募集しています

美馬市ボランティア市民活動センターでは、ボランティアをしたい人と、ボランティアを必要としている人・団体の相談を受け、活動内容や希望などを確認しながら、「**できること**」と「**してほしいこと**」をつなぐ**マッチング**を行っています。

「何か人の役に立つことをしてみたい」「空いた時間にできることはないかな?」「ボランティアをお願いしたいけれど、誰に相談したらいい?」などの声をつなぐのが、美馬市ボランティア市民活動センターです。



「ちょボラ」から始めてみませんか?

「ちょボラ」とは、「ちょこっとボランティア」

ボランティアは、特別な資格や経験が必要なものばかりではありません。地域の中には、「ちょっとしたお手伝い」が誰かの大きな支えになる場面がたくさんあります。ゴミ拾い、料理のおすそ分け、草取り、ちょっとした見守りなど、日常生活の中でできる小さな活動です。「ボランティアをしてみたいけれど、時間がない…」「いきなり大きな活動に参加するのはちょっと…」などの方にも、ちょボラはおすすめです。**あなたにとっての「ちょっと」が、誰かにとっては大きな助けになります。**



災害のときにも、あなたの力を

～ オールとくしまプロジェクト ～

災害ボランティアセンター事前登録ボランティア募集

「すべての県民がお互いに支えあい、地域の中でいきいきと暮らすことの出来る地域共生社会を実現する」ため、徳島県社協を中心に県内の社協で～オールとくしまプロジェクト～を推進しており、その一つの取り組みとして、“事前登録ボランティア”の募集を行っています。災害が発生した際に善意を効果的に被災された方に届けられるこの仕組みにご理解ご協力をよろしくお願いします。

【登録方法】 スマートフォン等でQRコードを読み取り、登録項目に沿って入力。確認ボタンを押した後、登録完了のメールが届き完了となります。

【運用について】 登録していただいた情報は、登録項目にある“活動可能地域”で選択した市町村社協と徳島県社協のみが管理・閲覧・運用できるものとなっており、各種情報提供や災害時における情報発信をさせていただきます。



**ボランティアのご相談・登録は美馬市ボランティア市民活動センターへ
(0883-53-7432)お気軽にご相談ください。**

実習生受入報告 美馬市社協では将来の福祉を担う人材の育成を行っています

社会福祉士を目指す大学3年生2名にソーシャルワーク実習を行いました。

実習では、サロン等の地域活動や権利擁護支援、在宅部門の事業など、社協のさまざまな取り組みに参加しました。地域の方々や関係機関との関わりを通して、社協が行う地域福祉について学びました。今回の経験をこれからの学習や将来に生かし、社会福祉士を目指して頑張ってください。

実習にご協力いただいた地域の皆さま、関係機関の皆さま、ありがとうございました。



清水まちづくり協議会

清水まちづくり協議会は、「過疎化が進む集落に笑顔と元気を！」との思いから結成されました。母校の行事を復活させるなど、子どもから高齢者まで世代を超えて交流できる地域づくりに取り組んでいます。

その一つが、旧清水小学校で長年親しまれてきたキャンプファイヤーです。令和3年に復活させ、毎年開催しています。開催に向けて月に一度、卒業生や地域住民が集まり、話し合いを重ねています。活動を通して顔の見える関係が生まれ、地域のつながりも深まっています。

キャンプファイヤーin清水



清水獅子連



市指定無形文化財である獅子舞を披露しました。

餅つき・コンサート



地域活動支援センター「まいか」の利用者やスタッフによる音楽コンサートや餅つき大会を通して、世代や立場を超えた交流が生まれ、地域のつながりを深めました。



11月22日(日)「キャンプファイヤー in清水」開催！
地域を問わず、どなたでも参加できます！
体験ブースも多数！みんなで笑顔になれる、みんなでつくるイベントです♥
ふるさとの魅力や地域への愛着を、次の世代へつないでいきます。ぜひお気軽にお越しください！
代表：六車 功二 さん



活動の効果

- ・多世代交流
- ・地域のつながり
- ・支え合い
- ・文化の継承
- ・生きがい
- ・地域の担い手づくり

義援金のお願い

令和8年熊本地震や千葉豪雨災害では甚大な被害が発生しました。この度の被災された皆様ならびにそのご家族の方々に、心よりお見舞い申し上げます。美馬市社協では、被災地の一日も早い復旧・復興を支援するため、義援金の募集を受け付けております。

●令和8年熊本地震義援金

【受付期間】 令和8年10月30日(金)まで

●令和8年8月千葉豪雨災害義援金

【受付期間】 令和8年11月30日(月)まで

※募集期間は延長することがあります。

【窓口】 美馬市合同会館 1階

美馬市美馬デイサービスセンター 「池月苑」

美馬市脇町デイサービスセンター 「おちあい荘」

美馬市穴吹デイサービスセンター 「ライフケアたがた」

美馬市木屋平デイサービスセンター 「つるぎの里」

【送付先】 各県共同募金会

お寄せいただいた義援金は、各共同募金会を通じて被災された方々に分配されます。皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



赤い羽根共同募金 地域福祉推進公募配分金事業を活用しませんか？

美馬市をもっと良くする福祉活動に、最大10万円を配分！

対象となる団体

美馬市で活動するボランティア団体、NPO、自治会、地縁組織など

対象となる事業

地域の方を対象とした居場所づくりや、地域の活性化に資する活動など

受付期間

後日ホームページに掲載

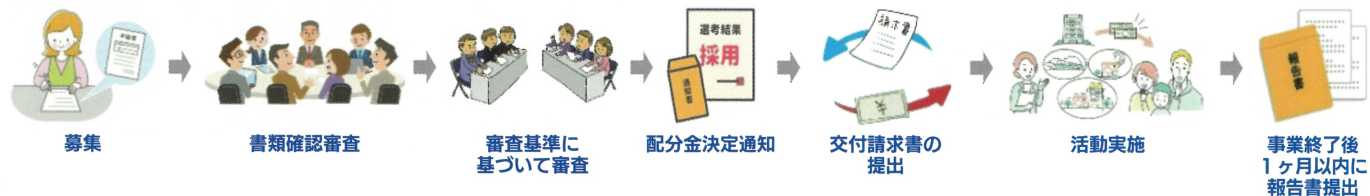
申請方法

美馬市社協ホームページから様式をダウンロードしていただくか、

お問い合わせください



申請から事業実施までの流れ



お問い合わせ先 地域福祉課 ☎0883-53-7432

善意銀行だより

善意銀行では市民の皆様からの寄せられた善意（金銭や物品）をお預かりし、地域福祉のために活用させていただいております。

あなたの善意を地域福祉に活用してみませんか？



寄付の種類：現金寄付と物品寄付がございます。

現金寄付

- 一般寄付
- 指定寄附
(使途が決定しているご寄付)
- 香典返し寄付
(ご香典に対する返礼に変えての寄付)

物品寄付

- 食品
- タオル
- マスク
(※新品未使用に限ります)



お問い合わせ先 総務課 ☎0883-53-7432

社会協会員会費にご協力をお願いします

社会協会員会費は地域福祉推進の基盤となります

美馬市社協では、住民主体の福祉のまちづくりを進めるため、会員制度を取り入れています。美馬市社協が推進している福祉事業にご理解いただき、多くの皆さまに会員としてご協力いただきますようお願いいたします。

会員の区分

普通会員(会費一口 500円)
特別会員(会費一口 1,000円)

全世帯の皆さまに普通会員として加入をお願いしています。その中で、特に美馬市社協の福祉事業推進に、ご賛同いただける方は、特別会員としてご協力をお願いいたします。

会員募集推進期間

10月1日～10月31日

会員会費の募集は、年間を通して行っています。
※自治会一括納入の自治会も会員把握のために、
会員名簿の提出をよろしくお願いします。

皆さんから寄せられた会費はこのような活動に使われています

地域福祉活動計画の推進



ミマモール会議を進めています

いきいきサロン・小地域生活支援ネットワーク活動への助成

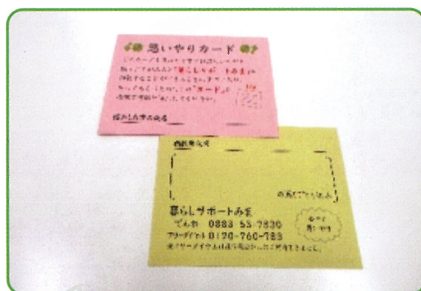


いきいきサロンでの体操の様子



見守り活動の様子

ふれあい福祉総合相談



ナイト相談(第2水曜日) 始まりました

社会福祉大会



福祉功労者等の表彰及び感謝状贈呈

広報・啓発事業



社協だより発行